

四条だより

令和8年7月末号



本日の終業式で1学期を終了することができました。1学期は、事前の学習にたくさんの時間を費やし、1年生はジョイ JOB LAND、2年生はチャレンジ体験、3年生は修学旅行とそれぞれの学年で大きな行事に取り組みました。校外での様々な活動やいろいろな人たちと触れ合う中で、子どもたちは普段の学校生活や家庭で経験できない貴重な体験をしたことだと思います。そこで得た経験を糧にさらに自分をステップアップしていてくれることを期待しています。

明日から夏季休業に入りますが、6月から厳しい暑さが続いております。夏休み中も厳しい暑さが続く予想されますので、熱中症等体調には十分ご留意ください。子どもたちが健康で元気に夏休みを過ごせるようご家庭でのご指導よろしくお願いいたします。

いろんな問いを立てていこう

早いもので、一学期も終業式を迎えました。保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。さて、4月の始業式で私は生徒の皆さんに、「いろんなことに疑問を持ってほしい」という話をしました。「なぜだろう」「どうしてこうなるのだろう」「もっとよい方法はないだろうか」と問い続けることが、学びの第一歩だからです。この一学期、生徒たちは授業や学校行事、生徒会活動、部活動など様々な場面で、自分なりの課題を見つけ、仲間と協力しながら考えを深めてきました。特に探究的な学びの場面では、自ら問いを立て、情報を集め、考察し、自分の考えをまとめて発信する姿が数多く見られました。これからの社会は変化が激しく、正解が一つではない課題に向き合う場面が増えていきます。そのような時代を生きる子どもたちには、与えられたことをこなすだけでなく、自ら考え、判断し、行動する力が求められます。本校では、探究活動を通して、生徒一人一人が主体的に学び、新たな一歩を踏み出す力を育てていきたいと考えています。



いよいよ夏休みが始まります。ぜひ、この長期休業を自分自身の興味や関心を深める機会にしてほしいと思います。普段はできない読書や体験活動、地域の行事への参加などを通して、新たな疑問や発見に出会い、自分の世界を広げてください。そして、その経験を二学期の学びや成長につなげてほしいと願っています。

充実した夏休みを過ごし、ひと回り成長した皆さんと二学期の始業式で再会できることを楽しみにしています。

夏休みを有意義に

明日から夏休みです。今年の夏休みは7月23日から8月25日までで34日間です。この34日間という貴重な時間を大切に使ってほしいと思います。長い休みになります。遅くまで起きていたり、朝遅くまで寝ていたりがないように、生活リズムを整えてほしいと思います。そして、「毎日家庭学習を30分する」「夏休みのしおりを毎日書く」「1日1つは家の手伝いをする」など、34日間の夏休みで、今までの自分にはできていなかった新しいことを見つけ、長い休みを有意義に過ごしてください。